

安城南明州市有地有効活用事業

デンシティ DENCITY が完成しました!

国・県・市からの補助金を活用し、JR安城駅南側の中心市街地で整備している、都市拠点形成施設DENCITY(※)が完成しました(店舗等は4月以降順次開業)。

(※)『DENCITY』とは、英語の“density(密度)”と“city(都市)”からなる造語で、日本デンマークとうたわれた安城市における『21世紀の田園都市』をテーマとして名づけられました。

DENCITYの特徴 >>>

中心市街地に新たな賑わいを創出します

DENCITYはJR安城駅、アンフォーレ、市役所等周辺施設につながる道路に面しています。マンション・オフィス・ホテルの1階には、飲食店・美容室等様々な店舗が入ります。周辺施設との人の流れが生まれ、中心市街地に賑わいをもたらすことが期待されます。



安城七夕まつり期間中は、建物に色とりどりのライトアップが行われる予定。その姿はまるで巨大な短冊のようです。



誰でも利用できる広場

マンション北側にある広場では、2・3カ月に1回、アンフォーレと連動したイベント等が行われる予定です。また、災害時には帰宅困難者の臨時避難場所としても利用されます。



市有地有効活用事業とは?

安城南明治第一土地区画整理事業エリア内の市有地を活用して土地の共同利用及び効率的な利用を図り、JR安城駅周辺にふさわしい都市拠点を民間提案・建設により整備する事業です。

平成30年度に提案内容の審査・事業者選定を行い、マンション、オフィス、ホテル、店舗等により1つの街を整備する提案をした事業者に決定しました。市有地を事業者に売却した後、事業者が建物の建築を開始。市は事業者に対して補助金を交付し公民連携により事業を進めてきました。

